

たばたあずみ議員の一般質問

市議会議員改選後初の議会が9月1日から開催されています。日本共産党市議団の戸沢ひろゆき議員、山根とみえ議員、新人たばたあずみ議員の3人は市議会議員選挙で掲げた公約実現に向けて、積極的に一般質問を行いました。

今号は1番目(9月1日)に行われた、たばた議員の質問をご報告します。



たばたあずみ
550-6674

無認可幼稚園利用世帯への 補助充実を

あきる野市の無認可幼稚園(ころりん村幼稚園)利用世帯には、市からの補助金が支払われていますが、国と東京都からの補助金が支払われていません。無認可幼稚園利用世帯に対しても、認可幼稚園利用世帯と同じように、国と都からの補助金が支払われるよう求めました。

市の答弁では、国の補助金は認可幼稚園のみを対象としているので補助はできない。また、東京都は「ころりん村幼稚園」を幼稚園類似施設と認めていないために補助の対象とならない、新たに認める予定もないとのことでした。市としては、国と都の補助金が受け

られないための差が大きいことは認めながらも、補助はしている、これ以上の補助はできないとの回答でした。

東京都は、定員が足りていることを理由に、35年間も新たな幼稚園類似施設の認定をしていません。35年前と今では子どもたちを取り巻く状況もちがいます。たばた議員は、なによりも子どもたちが受けるべき教育の権利を守るために、市はできる努力をすべきと訴え、幼稚園類似施設の新たな認定を東京都に求めるよう、つよくお願いをしました。



五日市地域交流センターに フリースペースの増設を



五日市地区で、市民の方から気軽に集まることの出来る場所がなくて困っているとの声があります。秋川地区には秋川庁舎内・中央公民館などフリースペースがたくさんありますが、五日市地区には五日市地域交流センターの狭い場所しかありません。ほとんど市民の利用のない、第一展示室を開放するよう求めました。

市の答弁では、五日市地区のフリースペースは十分足りているとの認識で、増やす気はないとのことでした。

たばた議員は、市民からはなかなか要望を言いにくいので、市は積極的に市民の要望を聞く姿勢を示してほしいと要求。また、年間46日しか利用されていない第一展示室を開放することは、市民の財産の有効利用にもなるので、ぜひとも前向きに検討してほしいと訴えました。

お聞かせください!

2010年度予算要求書(案)について

日本共産党市議団は毎年10月中に、翌年度のあきる野市の予算編成について、市長に要望書を提出し、市民の声を反映させる努力を重ねています。

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください。 FAX 558-1134

日本共産党 jcp-akiruno.com/
あきる野市議団ニュース

145 2009・9・13 Tel・Fax 558-1134
日本共産党あきる野市議団は以上の見解を発表しました。
市民のみなさんの御意見をお聞かせください。

— 法律相談 —

9月17日(木)午後1時半~3時

予約が必要です。市議団までご連絡ください。